

光陵中学校は平成29年度から  
コミュニティ・スクールをはじめます

# 光 陵 中 学 校

## コミュニティ・スクール ～地域とともにある学校を目指して～

### コミュニティ・スクールの基本理念

「いい学校」は「いい地域」によって作られ、  
また、「いい学校」を作ろうと学校・家庭・地域が  
協働することで「いい地域」も生まれる



### コミュニティ・スクールのコンセプト

### 地域とともにある学校づくり

3つの  
ねらい

- 学校の応援団として機能するコミュニティ・スクールの推進
- 学校・家庭・地域総掛かりで子どもを育てる仕組みづくり
- 地域コミュニティセンターとして活用する環境づくり

岩見沢市立光陵中学校

お問い合わせ

☎ 0126-22-0037

いつでもご連絡ください

岩見沢市春日町1丁目10-37

URL 作成中

教育目標

学 校

家 庭

地 域

光陵中コミュニティ・スクール アクションプラン

「**知の光**」  
自ら真理を求め、  
進んで学び、  
よく考える  
(確かな学力を育む)

- 分かる授業を実践する
- 多様な学習機会を提供する  
(放課後学習・長期休業中の学習会・Sスタディ)
- 家庭学習の定着を推進する

- 子どもの学習内容に関心を持ち、声をかける
- 学習会への参加に協力する
- 子どもが家庭学習に集中できる環境  
(時間・場所)をつくる

- 学習に関わる地域人材や環境づくりに協力する
- 地域参観日への参加

「**愛の光**」  
自らあたたかな心を養い、  
友をいたわり、  
よく助け合う  
(思いやりの心を育む)

- 道徳教育の充実を図る
- 進んで「あいさつ」する指導を行う
- 仲間と協力できる生徒を育てる

- 家庭での会話を大切にする
- 家庭で「あいさつ」をする習慣を身につけさせる
- 携帯・スマホの利用ルールを決める

- 大人が子どもに「あいさつ」する見本を示す
- 世代間交流に協力する  
(大人と子どもの対話集会など)

「**行の光**」  
自ら働く喜びを求め、  
責任を持って  
行動する  
(主体性を育む)

- 生徒会・学級会活動の活性化を図る
- 自己有用感を育てる
- キャリア教育を推進する

- 自分のことは自分でする習慣を身につけさせる
- 家庭でのお手伝いを決め、継続させる

- 子どもを褒める場をつくる
- キャリア教育(職場体験)に協力する

「**健の光**」  
自ら健康に関心を持ち、  
気力に満ちた  
心身をきたえる  
(心身の健康・安全を育む)

- 規則正しい生活習慣を身につけさせる
- 部活動をしやすい環境づくりを進める
- 食育の推進

- 「早寝・早起き・朝ご飯」を励行する  
(生活リズムチェックシートの活用)
- 子ども見守り隊(交通安全指導)や  
地域防災訓練へ積極的に参加する

- 交通安全指導に協力する
- 地域防災訓練への参加に協力する
- 教育大と連携した体力づくり
- 教育大の施設活用

☆学校に足を運んでください！ ☆できるだけ多くの子どもと関わってください！

第一期プラン

- CSとしての取り組み
1. コミュニティ・スクールへの理解を広める  
(広報活動・研修会の推進)
  2. 課題の共有化を図る  
(熟議の推進)
  3. 子どもの教育に関わる機会を拡充する  
(学校へ足を運ぶ工夫)

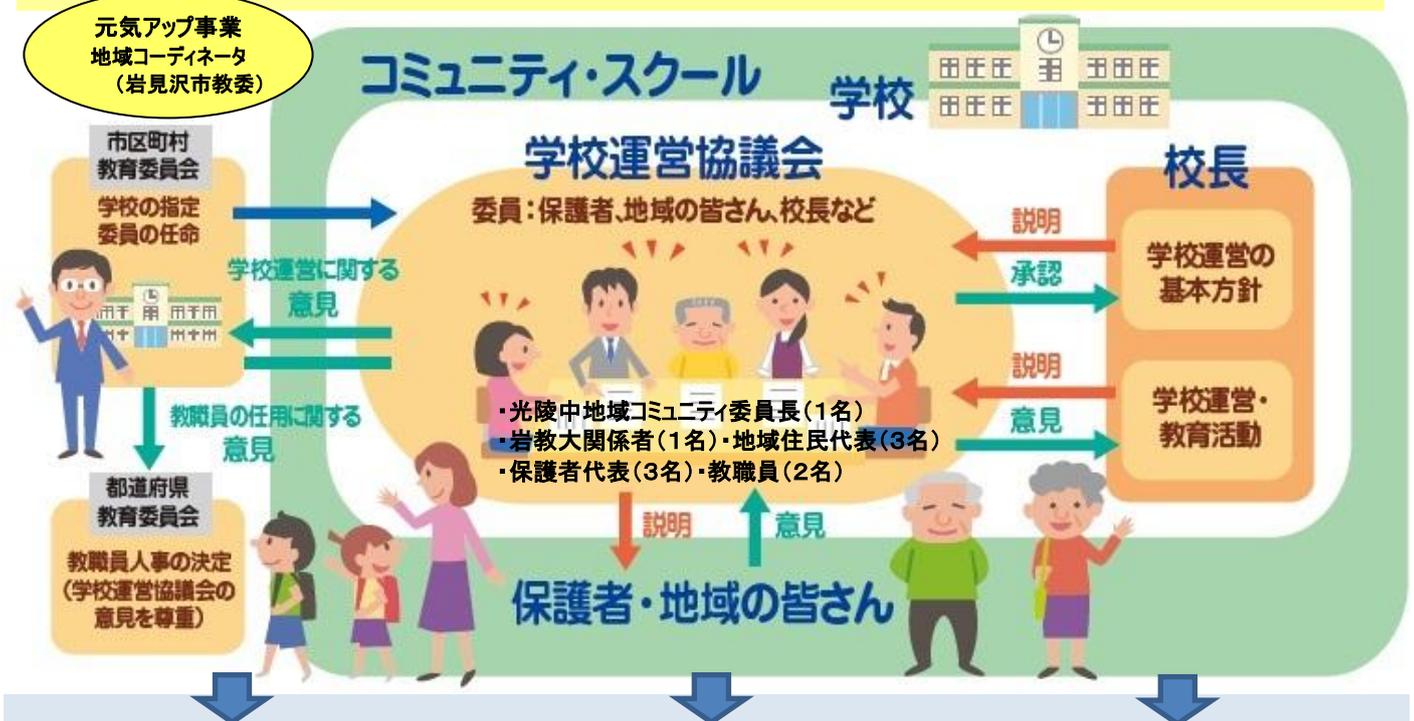
- 具体的活動
- 地域の人材を活用した学習
  - 「あいさつ」の励行と望ましい人間関係づくり
  - 地域住民との交流
- 取り組み場面
- キャリア教育
  - ピアサポート、情報モラル教育
  - 地域行事への参加

- 具体的活動
- 子どもが家庭学習する環境づくり
  - 携帯・スマホの利用ルールづくり
- 取り組み場面
- 「生活リズムチェックシート」の活用
  - 週1日の「ノーゲームデー」の推進
  - PTA活動とCSの連携

- 具体的活動
- 地域の子どもへの声かけ(あいさつ)
- 取り組み場面
- 交通安全指導への協力
  - 地域参観日・地域防災訓練・  
ミニ文化祭への参加

「いい学校」は「いい地域」に作られ、また「いい学校」を作ろうと学校・家庭・地域が協働することで「いい地域」も生まれる

# 光陵中が目指すコミュニティ・スクールの構図



<p><b>【学校支援部】</b></p> <p>☆地域の人的・物的資源の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習ボランティア</li> <li>・職場体験</li> <li>・外部講師</li> <li>・図書ボランティア</li> <li>・岩教大との連携</li> <li>・放課後学習</li> </ul>	<p><b>【地域部】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域ミニ文化祭</li> <li>・地域防災訓練</li> <li>・見守り隊(大人の目)</li> <li>・茶道教室、お琴教室</li> <li>・地域住民の学校施設活用 (地域活動の場)</li> <li>※地域交流教室、ふれあいサロン、NPOが運営する公設民営的な空間など</li> </ul>	<p><b>【広報部】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・CS広報誌の発行</li> <li>・研修会の開催</li> <li>・「地域みんなで子どもの未来を考える」ワークショップ</li> <li>・WEBページの運営</li> </ul> <p>連携 </p>
--	---	--

## 「地域とともにある学校づくり」の魅力

### 【子どもにとって】

・学校に多様な人々が関わっていくことで、多くの大人の専門性や地域の力を生かした教育活動が実施され、生徒の学びが豊かに広がりをもったものになる。

### 【教職員にとって】

・地域の人々や保護者が学校の状況を理解し賛同してくれるという後押しを得られることで、安心して教育に専念できる。  
 ・家庭、地域と相互理解を図ることで、学校の応援団となってくれるとの実感が得られる。

### 【保護者にとって】

・学校への関わりを通して学校や地域への理解が深まることで、子どもが地域の中で育てられている安心感が生まれる。  
 ・保護者が学校に関わっていくことで、保護者同士のつながりや地域の人々のつながりが生まれる。

### 【地域住民にとって】

・学校運営や教育活動等への参画を通じ、地域の人々が集うことで、学校が社会的なつながりを得る場となり、地域の拠り所となる。  
 ・地域のネットワークが形成されることで、地域づくりの輪が広がる。  
 ・防災、防犯等の観点からも、平素から学校と地域住民との関係づくりが地域の安全を守ることにつながる。  
 ・企業やNPO、大学等が教育活動等に参画することで、専門性を生かす機会を得ることができるとともに、社会的な信頼の向上につながる。